

1	懐かしい街並み 街を歩くとそこかしこに現れる蔵造りの商家や、三角形が幾重にも連なるのこぎり屋根。建物と共にある紡ぎ続けられてきた人のつながりが、この街には生きています。
2	桐生織 「西の西陣、東の桐生」と称される日本最高峰の絹織物。「泉織物」は唯一、桐生織の着物を手がける機屋。現代的な図柄も発信しています。
3	桐生天満宮 関東五大天神の一つで江戸時代には徳川家の寵愛を受けました。江戸中期の工工・関口文次郎による極彩色の彫刻装飾は、見る者に時間を忘れさせます。
4	洋館めぐり 明治から大正にかけて、桐生には当時としては最先端の洋館が次々と建てられました。中でも明治11(1878)年に設立の「桐生明治館」は、桐生でも最古の洋館です。
5	ひもかわうどん 冬場に様々な具材と共に煮込んで食されていた郷土食。桐生市内にはうどん屋さんが100軒以上も存在。そのほとんどのお店で頂けますが、麺の幅はお店によって様々です。
6	わたらせ渓谷鐵道 桐生～間藤(まとう)駅間を結ぶ44.1kmのローカル線。明治44年に足尾銅山の貨物を運ぶ足尾鐵道として開業。現在は毎週末に運行する「トロッコ列車」が観光客に人気です。
7	ソースカツ丼 今や全国的にも有名な街を代表するB級グルメ。今回は桐生におけるソースかつ丼発祥のお店「志多美屋 本店」と、パリエーションが多彩な「おとら食堂」をご紹介します。
8	桐生三大市 「古民具骨董市」「買場紗綾市」「楽市座座」は、毎月第1土曜日に街の3ヶ所で開かれる桐生三大市。中でも、桐生天満宮で行われる「古民具骨董市」は関東三大骨董市に数えられます。
9	泉新 天保元年創業の鰻の名店。江戸時代、生糸を扱う関東三大富豪のひとり・佐羽清衛門が桐生に美味しい鰻屋をと横浜の鰻屋「和泉屋」を移転させたのが始まり。
10	ビスロール&花ぱん 桐生の昔ながらのパン屋さんなら必ず並んでいる『ビスロール』。そして老舗和菓子店「小松屋」で100年以上前から愛されているの『花ぱん』。どちらもローカルおやつ定番です。
11	のこぎり屋根の機屋 市内に220以上ののこぎり屋根の建物。その中には現役で機音を奏でる工場がいくつもあります。その1軒「後藤織物(※)」は明治3年から続く機屋です。※見学可(土日祝定休)
12	矢野園 江戸中期創業の老舗。酒や味噌を造っていた醸造元でしたが、現在は建物はそのままにお茶などを販売しています。隣に残る蔵群は、「有鄰館」というイベントスペースとなっています。
13	芭蕉 増改築を繰り返したため店内は迷宮のよう。名物は創業当時の味を残す「印度かりー」。スパシーな中に野菜の甘みが残ります。棟方志功を招き、わざわざ描かせた壁画も見ものです。
14	森産業 昭和17年に世界で初めて椎茸の人工栽培に成功し、しいたけ博士と呼ばれた森喜作氏が創業。研究所近くの「きのこ茶屋」では、そのキノコをコースで味わえます。
15	桐生のまんじゅう 「藤掛屋 栗まんじゅう店」の『栗まんじゅう』、「に志きや」の『焼まんじゅう』と「シロフジ」の『アイスまんじゅう』など、桐生には普通とは異なるまんじゅう文化が根付いています。

出沒！アド街ツク天国 群馬桐生 ベスト30

16	家庭料理的B級グルメ 桐生には家庭に受け継がれるB級グルメもあるのです。そのひとつが「ぎゅうてん」。また「武正米店(※)」では、超ローカルなB級グルメ「子供洋食」が頂けます。※日曜定休
17	桐生が岡遊園地&動物園 「桐生が岡遊園地」は入園無料で、乗り物も全て大人200円です。そしてお隣にある「桐生が岡動物園」も入園無料。キリンやライオンなど無料とは思えない動物を飼育しています。
18	梨木館 市内唯一の温泉旅館。名物のキジ料理を。しゃぶしゃぶで頂けばプリプリの食感を堪能できます。温泉は源泉掛け流し。1200年の歴史を誇るお湯でしっとり癒されましょう。
19	松井ニット 「ニューヨーク近代美術館 MOMA」のミュージアムショップでもトップクラスの人気を誇るリブ編みマフラー。高い技術が優れた伸縮性と美しさを生み出します。
20	織物参考館"紫" 明治創業の織物工場「森秀織物」が営む見学施設。国指定登録有形文化財である建物の中では織物の歴史が学べるほか、桐生伝統の手機織機の体験なども行っています。
21	のこぎり屋根 元は、産業革命期のイギリスで誕生したといわれ、街ではその建物を様々に再利用しています。かつてのレース工場は街一番の人気カフェ「ベーカリーカフェ レンガ」になりました。
22	コロリンシュウマイ 桐生では知らない人はいないといわれるローカルなB級グルメ。タマネギとでんぶんに加えて4〜5種類のジャガイモを使用。出来たてを頬張ってモチモチ感を楽しみましょう。
23	三吉湯 桐生には「三吉湯(※)」や大正時代から続く「一の湯」など、味わい深い銭湯がいくつも残り、マップ(1枚300円)にスタンプを全部集めれば、「おてがるお風呂バッグ」が貰えます。※日曜定休
24	吉野鮎 桐生で最も古い寿司店。この街に来た有名な人は1度は立ち寄りという名店です。旦那衆のシメの1軒としておなじみだったためシャリが小さめ。玉子は感性が主張する傑作です。※日曜定休
25	刺繍作家 大澤紀代美 刺繍作家として初めて黄綬褒章を受章。山本寛齋さんやドン小西さんらの作品を伝統的な「横振りミシン」で数多く制作しています。その作品はまるで絵画のよう。
26	ショコラノア 桐生屈指の織物商だった堀祐平氏の邸宅を改装したフレンチレストラン。和室を板張りにし、天井は桐生織で装飾した優雅な空間です。「おまかせランチ」なら1600円とリーズナブル。
27	荒神山ハイキング わたらせ渓谷鐵道水沼駅を下車して向かう穴場のハイキングコース。駅からわずか1時間ほどで登れる手軽さながら、展望台からは、名峰・赤城連峰の雄大な姿を望めます。
28	ほりえのやきそば ポテト入り焼きそばの人気店。ポテトは中濃ソースで炒め、形が崩れないよう最後に盛りつけます。「肉入り」なら群馬県産のもち豚をトッピング。職人さん達の胃袋を支えた贅沢な焼きそばです。
29	若宮 のこぎり屋根の工場を改装した食事処。縫製工場だった建物は天井から優しい光が差し込み、往時の面影を醸します。湯葉をつなぎにした「とうふハンバーグ」はフワフワ感が秀逸です。
30	4つの鉄道 桐生市は「東武鉄道」「JR」「わたらせ渓谷鐵道」「上毛電鉄」の4鉄道が乗り入れる県内有数の交通の要衝。西桐生駅舎は、昭和3年の建造当時の趣を今に伝える国指定登録有形文化財です。